

# にっこにっこびん



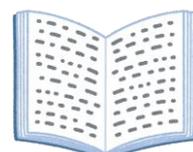
としょかん がつごう  
図書館だより 11月号

せたがやくりつふたこたまたがわしょうがっこう  
世田谷区立二子玉川小学校

としょかん ばんめ  
図書館で1番目をめざしてください！



うんどうかい お つぎ がくしゅうはっぴようかい からだ うご あと どくしょ  
運動会が終わり、次は学習発表会ですね。体を動かした後に読書はい  
かがですか。としょかん ほん  
図書館にはたくさんのおすすめの本があります。特におす  
すめなのが、まだだれにもかりられていない本です。ぜひ、そんなほん  
かりて、ほん ばんめ  
本の1番目になってみてくださいね！



## おしらせ

- 今月は「あき」「おりがみ」「音を感じよう」の本を展示しています。
- 返却日が過ぎている本はありませんか。休み時間などに返しに来てください。



## 世界のふしぎなことわざ

★「どんなに飛びはねるのが上手なリスでも一度くらい落ちる」

(インドネシアのことわざ)



★「猿も木から落ちる」

(にている日本のことわざ)

意味：木登りが得意な猿でもときには落ちてしまうこともあります。上手な人でも失敗することもあるという意味。

【参考】『世界のふしぎなことわざ図鑑』

著/北村孝一 KADOKAWA



# おすすめの本



今日は、まだ誰も借りたことがない本を紹介します。いろんな分類の本です。本の1番目になろう！

えほん

## 『てんのかぎをうちにいったはりっこ』

さく/かんざわとしこ え/ほりうちせいいち

てんにあるかぎがゆれています。だれかがかぎをうたないといけません。はりねずみのはりっこは「ぼくがいく！」とさげびました。<福音館書店>Eで★

3類

## 『迷宮へどうぞ』 文/種村季弘

絵/川原田徹ほか

大きな迷宮（迷路）のなかにはいて、遊んだことがありますか？迷宮は、大むかしはお祭りなどをする場所でした。<福音館書店>38た★★

5類

## 『透視絵図鑑なかみのしくみ』

編さん/こどもくらぶ

みんなが住んでいる家のかべのなかや床下はどうなっているのか。高層ビルはどんなふうに使われているのか、大仏の体のなかも知ることができますよ。<六耀社>50と★★

6類

## 『あつめた・そだてたぼくのマメ図鑑』

文・絵/盛口満

「サイカチ」「モダマ」「シロツブ」「ラッカセイ」「アズキ」これぜんぶマメの名前です。みんなが食べているマメはほんの一部なんです。マメ博士になってみませんか。<岩崎書店>62も★★

7類

## 『まるをさがして』

構成・文/大月ヒロ子

世界の芸術家がいろいろなまるをかきました。おなじまるなのによすがちがいます。あなたはどのまるが好きですか？あなたのまるをかいてみませんか？<福音館書店>70お★

8類

## 『ふしぎびっくり語源博物館1』

心とからだのことは

監修・文/江川清 絵/山田えいし

「お」は頭につけて上品さをさします。それに「鳴らす」をつけると「お鳴らす」。音のでる尻のことで「おなら」の語源です。<ほるぷ出版>812ふ★★★★

